

2025年3月31日

株式会社 マルエツ



2024年度 マルエツの社会貢献活動実績について

～お客さまとともに、サステナブルな社会の実現を目指してまいります～

マルエツは、お客さまの笑顔と地域社会の持続可能な発展に貢献する取り組みとして、「盲導犬育成募金」や「子ども食堂応援募金」など、お客さまとともに社会貢献活動を行っています。

これらの活動において、2024年度にお客さまからお預かりした善意と、当社からの拠出の総計および累計寄付金額、主な寄付金の活用内容をお知らせします。

2024年度の社会貢献活動実績

■盲導犬育成募金活動

2024年度寄付額:14,675,415 円
(累計寄付額:377,029,882円)

1993年より全店に募金箱を設置しています。
盲導犬の育成にかかわる医療費、
フード代、訓練費用をはじめとした視覚障害の方の
生活の質向上にお役立ていただいています。

お預かりした募金は
「公益財団法人日本盲導犬協会」へ寄付しています。



■子ども食堂応援募金

2024年度寄付額:21,500,000円
(累計寄付額:114,507,000円)

2020年より全店に募金箱を設置しています。
未来を担う子どもの健やかな成長と、
地域の活性化のため、子ども食堂を応援しています。全店
でお預かりしたお客さまからの善意と、当社からの拠出は
「認定 NPO 法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ」を
通して、当社が outlet する地域の「子ども食堂」へお届けしています。



■社会福祉の充実を目指す寄付活動

2024年度寄付額:2,500,000円

(累計寄付額:49,673,000円)

2008年より全店に設置している飲料自動販売機の売上金1%相当額を寄付し、高齢者施設や児童養護施設等で備品等の購入など福祉の充実にお役立ていただいています。



当社店舗が所在する東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県小山市、茨城県坂東市の社会福祉協議会へ寄付しています。

■開発途上国の子どもワクチン支援活動のための寄付活動

2024年度寄付額:1,382,160円

(累計寄付額:10,310,014円)

2011年より一部店舗にて回収したペットボトルキャップをリサイクル資源として売却し、その売却益全額を「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に寄付しています。ミャンマーやラオスなど開発途上国の子どもワクチン支援活動に役立てられます。



■令和6年能登半島地震緊急支援募金

2024年1月4日～2024年2月18日までの店頭募金額:6,573,594円

※この他、2024年6月および10月、2025年1月に実施した北陸応援フェアの収益の一部を拠出

2024年1月に発生した、能登半島地震の被害の大きさを鑑み、店頭にて緊急募金を実施しました。お客さまからの募金および当社からの拠出は、「日本赤十字社」を通じ被災地域の皆さまの生活支援にお役立ていただきました。

■マルエツのフードドライブ活動

2024年度にお預かりした食品77,268個

活動開始時(2021年2月)からの累計:195,245点

当社における「フードドライブ」活動は、ご家庭で使いきれない食品をお客さまから寄付していただき、社会福祉協議会やNPO法人などのフードバンク団体、自治体を通じて、支援を必要とされている施設や団体、子ども食堂、ご家庭などにお届けする取り組みです。

115店舗(2025年3月時点)で常時実施しています。



当社オリジナルの食品寄付ボックス

フードドライブ活動実施店舗一覧(2025年3月時点)

エリア	実施店舗	連携する団体
東京都 (18店舗)	板橋南町店	板橋区
	一之江駅前店、葛西クリーンタウン店、松江店	NPO法人らいおんはーと
	金町店、東新小岩店	NPO法人みらくる
	鶴の木店、大森町店、かまた店、糀谷駅前店、新糀谷店	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会
	西糀谷店、新田店	
	国領店、調布店、飛田給店	NPO法人フードバンク調布
	代々木上原店	社会福祉法人 渋谷区社会福祉協議会
	戸倉店	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
埼玉県 (38店舗)	アクロスプラザ坂戸店、上尾井戸木店、朝霞店、朝霞溝沼店、安行北谷店、一の割店、入間川店、岩槻駅前店、大宮大和田店、大宮サクラスクエア店、大宮砂町店、春日部緑町店、蒲生店、川口キュボラ店、川口樹モールプラザ店、久喜店、越谷レイクタウン店、佐知川店、幸手上高野店、志木幸町店、芝塚原店、白鍬店、草加稲荷店、草加八幡店、所沢御幸町店、戸田氷川町店、豊春店、ナリア武蔵浦和店、西大宮駅前店、蓮田椿山店、東川口店、東門前店、松原店、三郷中央店、みずほ台店、元郷店、蕨店、蕨北町店	NPO法人フードバンク埼玉
千葉県 (34店舗)	市川大野店、市川菅野店、行徳店、東菅野店、南行徳店	NPO法人らいおんはーと
	金杉店、下総中山店、高根台店、習志野店、東中山店、東習志野店、二和向台店、船橋三山店	NPO法人フードバンクふなばし
	稲毛店、新都賀店、蘇我南町店、千葉幸町店、宮野木店、リンコス ベイタウン店	フードバンクちば
	柏駅東口店、鎌ヶ谷大仏店、上本郷店、北柏店、北松戸店、小金原店、栄町店、高塚店、天王台店、流山おおたかの森店、初石店、牧の原店、馬込沢店、みやぞの店、矢切駅前店	とうかつ草の根フードバンク(TKF)
神奈川県 (23店舗)	柿生店、川崎坂戸店、川崎宮前店、子母口店、新川崎店、出来野店、中原店	フードバンクかわさき
	朝日町店、磯子店、井土ヶ谷店、大倉山店、四季の森フォレオ店、瀬谷店、天王町店、戸塚大坂下店、戸塚舞岡店、中川駅前店、長津田駅前店、中山店、名瀬店、西谷店、六ツ川店、横浜最戸店	NPO法人フードバンク横浜
栃木県 (1店舗)	小山店	NPO法人フードバンクとちぎ
茨城県 (1店舗)	岩井店	NPO法人フードバンク茨城

※当社の社会貢献活動については
ホームページ「マルエツのサステナビリティ」から
ご覧いただけます。

<https://www.maruettsu.co.jp/sustainability/society/>



【お問い合わせ先】 経営管理部(広報) えさき かいほう 江崎・海賢 (電話 03-3590-0016)

以上

マルエツは、将来、わたしたちが目指す姿を《ありたい姿》として明文化し、活動指針としています。

《ありたい姿》

ブランドメッセージである「しあわせいかつ。」をもとに、
お客さま、従業員、そして地域の暮らしを支える「いちばん近い存在」に
なりたいという想いが込められています。

しあわせのいちばん近くに

新鮮・おいしい・健康を、もっと身近に
人や地域とのつながりを、もっと身近に
居心地の良いほっとする場を、もっと身近に
マルエツなら、わたしの“ほしい”が見つかる
マルエツには、みんなの“笑顔”があふれている

ふだんの暮らしの中に
ちょっぴりしあわせな気持ちを
しあわせいかつ。

ペゴニアの花言葉：「親切」「幸福な日々」

これからも、しあわせのいちばん近くに。

当社は2025年10月に80周年を迎えます。
日ごろ私たちを支えてくださる、地域のお客さまをはじめとする全ての皆さまに、
心よりの感謝を申し上げます。
一坪の小さな鮮魚店から始まったマルエツは、
お客さまの声を大切に、ふだんの暮らしに寄り添い続けてまいりました。
創業からの想いを受け継ぎこれからも地域の「健康で豊かな食生活」のため、
革新と挑戦を続けてまいります。
今後も変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

